

# メダカの観察

【 小学校 5 年 「動物の誕生」 】

## 1 ねらい

観察器具を工夫し、メダカの形態や行動、卵の発生の様子などを観察し、動物の行動や生命誕生の過程について理解を深め、生命の不思議さや命の大切さに気づく。

## 2 準備するもの

メダカ、水槽、水草、ビーカー、チャック付ポリ袋 (85mm × 60mm)、魚観察CDケース

→[\[メダカの飼育と管理\]](#)

## 3 メダカの観察

### (1) ひれやえらの動き、体の特徴をよく観察する。

メダカの動きが制限できる「魚観察器」(右写真)を使うと、詳しい観察ができる。

→[\[メダカ観察CDケース\]](#)



### (2) 雌、雄を比較し、その違いを見つける。

→[\[メダカの体のつくり\]](#)

### (3) 求愛行動を観察する。

水槽の中に成熟したメダカの雌と雄を5匹ぐらいずつ入れ、直射日光が当てない明るいところに置く。

水温が 20℃を越える頃から、雄は雌の下で水平に円を描くように泳いだり、雌の目の前で斜めに円を描くように宙返りしたり、雌に自分の体(婚姻色)を見せるような動きをする。求愛行動は、朝方よく見られるが、日中でも行われる。

### (4) 採卵した卵が変化していく様子を毎日観察する。

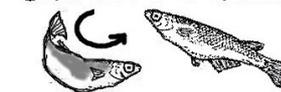
→[\[メダカ卵の変化と誕生の様子\]](#)

### メダカの求愛行動

①雄が雌を追尾する。



②雄が雌の下で回転行動を行う。



③雄は雌の横に並び背びれと尻びれで雌を包み込む。

